

電動モビリティ地域共創 コンソーシアム設立記念講演会

主催：電動モビリティ地域共創コンソーシアム

事務局：飯豊町商工観光課

山形県置賜総合支庁産業経済部 地域産業経済課

山形県産業労働部 産業技術イノベーション課

参加費無料

会場開催

先着100名

2023年

7月8日(土) 13:30~16:00 (開場13:00)

会場：電動モビリティシステム専門職大学 ホール (飯豊町大字萩生1725-2)

参加方法：現地参加 (先着100名) または オンライン参加 (Zoom)



電動モビリティシステム専門職大学とコンソーシアムの概要

電動モビリティシステム専門職大学 学長 清水 浩 氏

基調講演① 14:00~14:40

「日本の自動車産業のカーボンニュートラルを巡る動向と課題」

講師：永塚 誠一 氏 (一般社団法人日本自動車工業会 副会長)

日本の自動車産業は、2050年のカーボンニュートラルの実現に向けて全力でチャレンジしていくことをコミットしているが、課題は山積している。日本ではハイブリッド車を含めた広い意味での電動化は進展しているが、電気自動車 (BEV) やプラグインハイブリッド車 (PHEV) の普及が進んでいる状況ではない。自動車産業を巡る最近の動向と課題を明らかにするとともに、次世代のモビリティ社会の実現に向けた取り組みなどを紹介する。



基調講演② 14:50~15:30

「デンソーが考えるモビリティ社会の未来と人材育成」

講師：矢野 健三 氏 (株式会社デンソー シニアアドバイザー)

デンソーはクルマの進化を支えてきた確かな技術知見と、メカ・エレ・ソフトによる最適なシステム構築力によりお客様の真のニーズを理解し、リアルに実現してきた。電動化、自動運転などCASEの進展による未来のモビリティ社会像とその実現に向けたデンソーの技術開発、求められる人材像に向けた人材育成戦略について紹介する。



申込方法

やまがたe申請の申込フォームより
7月5日(水)までにお申し込みください

問合せ先

電動モビリティ地域共創コンソーシアム事務局
(飯豊町商工観光課産業連携室内) TEL: 0238-87-0569 (直通)

申込フォーム





なが つか せい いち

永塚 誠一 氏

1980年4月 通商産業省（現：経済産業省）入省
製造産業局自動車課長、国際協力機構理事、製造産業局次長、
大臣官房審議官、近畿経済産業局長、商務情報政策局長等を経て、
2013年6月退官

2014年5月 一般社団法人日本自動車工業会副会長・専務理事に就任



や の けん ぞう

矢野 健三 氏

1984年4月 日本電装株式会社（現：株式会社デンソー）入社
2009年1月 電子技術3部 部長
2015年1月 理事就任、デンソー欧州技術統括、アーヘン研究所長
2018年4月 エレクトロニクス事業部 副事業部長
2021年1月 シニアアドバイザー就任、ソフトウェア改革推進室

オンライン参加の方へのお願い

オンライン参加を申込みされた方には、登録いただいたメールアドレスに、7月6日（木）までにZoomの接続情報を送信いたします。届かない場合は、下記問合せ先までご連絡ください。

また、本講演会の配信内容の複製（ダウンロード、録画、静止画の撮影等を含みます。）及び二次的利用等は、目的の如何に関わらず、お断りさせていただきます。

会場のご案内

電動モビリティシステム専門職大学 ホール
（飯豊町大字萩生1725-2）



電動モビリティ地域共創コンソーシアムのご紹介

- 令和5年4月、飯豊町に**電動モビリティシステム専門職大学**（通称**モビリティ大学**）が開学しました。自動車のEV化の動きが加速する中、世界をリードする研究開発及び人材育成の拠点が出来たことで、**県内企業の技術力向上、若者の県内定着や地域の活性化**など、様々な分野での貢献が期待できます。
- 飯豊町、山形県、モビリティ大学では、モビリティ大学と地域の企業や住民の皆様との交流と連携の場を創出し、地域の人材の育成と産学官金民による新たなモビリティ関連産業の創造を促進するため、令和5年6月「**電動モビリティ地域共創コンソーシアム**」を設立しました。
- 県内企業とモビリティ大学の連携促進、学生や教授陣と地域の関わりに資する事業などを展開し、地域産業の振興と地域活性化を図っていきます。

モビリティ大学と一緒に持続可能な社会の実現を目指しませんか。

入会申込書ダウンロードはこちら

[入会申込み・お問合せはこちら](#)

電動モビリティ地域共創コンソーシアム事務局
（飯豊町商工観光課産業連携室内） TEL: 0238-87-0569（直通）

